

全国大会エクスカージョンツアー うめきたと大阪・関西万博

～大阪で熱い2大プロジェクトを地下と上空から見て感じるツアー～

開催報告

タイトル	全国大会エクスカージョンツアー うめきたと大阪・関西万博 ～大阪で熱い2大プロジェクトを地下と上空から見て感じるツアー～
主催	株式会社JTB
特別企画	公益社団法人土木学会関西支部
協力	西日本旅客鉄道株式会社、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会
日時	2022年9月12日(月) 13:00～16:30
参加者数	29名

■はじめに

土木学会関西支部では、土木の魅力やインフラの役割について理解を深めていただくため、一般の方向けの見学会を開催しています。

本年度は令和4年度土木学会全国大会が関西で実施されるため、2022年度全国大会エクスカージョンツアーとして『うめきたと大阪・関西万博～大阪で熱い2大プロジェクトを地下と上空から見て感じるツアー～』と題し、西日本旅客鉄道株式会社様と公益社団法人2025年日本国際博覧会協会様の協力を得て、JTB主催のツアーとして企画しました。

「関西最後の一等地」と言われるJR大阪駅北側の再開発区域「うめきた2期」について、その概要説明と現在進行中の東海道線支線地下化・新駅建設工事の見学を通じて、新しく生まれ変わろうとしている「うめきた」を間近に体感していただきました。

そして、大型バスで咲洲庁舎へ移動し地上50階の迎賓会議室から、会場となる舞洲を眺望しながら「大阪・関西万博」の概要説明を受けました。

高校生以上を対象として募集したところ、全国各地(東京、愛知、岡山・・・)から多くの参加がありました。

■「うめきた」での概要説明及び現場見学

概要説明では、ビデオやパワーポイントのスライドを使いながら、西日本旅客鉄道株式会社の方から、東海道線支線の歴史や計画、「うめきた2期」のまちづくり方針とその内容についてご説明いただき、「うめきた」の理解を深めました。

その後、東海道線支線地下化・新駅建設工事の現場を見学しました。普段見ることができない完成前のホーム階や軌道面にて、専門性の高い内容も織り交ぜながら、分かりやすい説明を受けました。参加者から多くの質問があり、西日本旅客鉄道株式会社の方が親身に対応されました。参加者は各自で記念撮影をされました。

■「大阪・関西万博」での概要説明と現場の眺望

概要説明では、パワーポイントのスライドを使いながら、日本国際博覧会協会の方から、夢洲の造成状況と会場レイアウト案など会場整備についてご説明いただきました。また、来場者のアクセス手段の概要と安全・円滑にアクセスするためのインフラ整備事業の計画についてもご説明いただきました。

概要説明の後は、地上50階の迎賓会議室から舞洲を見下ろし、参加者からの質問に対応していただきました。

特別ゲストの公式キャラクター「ミヤクミヤク」も登場し、記念撮影をされる参加者もいました。

■ご参加の皆さまへ

この度は、全国大会エクスカージョンツアー『うめきたと大阪・関西万博～大阪で熱い2大プロジェクトを地下と上空から見て感じるツアー～』にご参加いただきありがとうございました。皆さまのご協力により、無事に見学会を終えることができましたこと、心より御礼申し上げます。

皆さまからいただいたご意見は、今後の学会行事や企画に活用させていただきます。

土木学会関西支部では、今回のような見学会を年に数回程度(小中高生対象、インフラツーリズム、ぶら・土木)企画しております。コロナ禍で実施できていない企画もありますが、開催できた折には、皆様に再度お会いできることを楽しみにしております。

ご参加いただきありがとうございました！

■見学先関係者の皆さま

全国大会エクスカージョンツアー『うめきたと大阪・関西万博』の開催にあたり、西日本旅客鉄道株式会社様と日本国際博覧会協会様におかれましては、企画立案から事前準備、当日の安全管理、案内、誘導や各種設備などの説明に至るまで、様々なご配慮と多大なるご協力をいただき、誠にありがとうございました。お陰様で安全で楽しいツアーを実施することができました。

今回は全国大会の企画ということもあり、遠方から多くの方々に参加されました。参加者からは、「貴重な体験ができた」「参加して良かった」等多くの感想をいただき、参加者の皆様の今後の活躍につながる見学会になったと感じております。

今回のエクスカージョン企画を無事に開催できましたこと、あらためて感謝申し上げますとともに、今後とも学会活動に、ご支援ご協力の程、宜しく申し上げます。